



- 1面 フェスティバル参加団体募集
- 2面 ホームページリニューアル・他
- 3面 NPOの現場から・蔵書紹介
- 4面 団体紹介・お知らせ・他

発行 こくぶんじ市民活動センター
発行日 平成22年7月1日

第5回

市民活動フェスティバル



出展団体を募集します！ (実行委員)

〔日程〕平成23年2月27日(日)

10時～16時 開催を予定



〔会場〕ひかりプラザ1階体育室、2階フロア

〔締切〕7月31日(土)

こくぶんじ市民活動センターでは、今年度も「市民活動フェスティバル」を開催します！

今回で5回目となる市民活動フェスティバルですが、年々来場者も増えて賑やかになってきました。一昨年度より出展団体のみなさんによる実行委員会形式で企画・運営をしています。今年度もワイワイ話し合いながらフェスティバルを盛り上げてみませんか？団体の活動をPRできるよい機会です。多くの団体のご参加をお待ちしています。

団体ごとのブース・
展示での活動紹介



市民活動フェスティバルとは・・・

- 市民活動団体のPRの場
- 市民活動団体の交流の場
- 市民の方に市民活動を知っていただく場

ステージ発表・
パフォーマンス



その他
アイデア次第！

《申込み方法》

出展を希望される団体は、メール・電話・ファックス・または直接当センターまで「団体名・連絡者名・連絡先」を7月31日までにお知らせください。

出展できるのは、センター利用登録団体で、事前の打合せに参加できる団体です。

ホームページがリニューアル!

市民活動センターのホームページは7月1日にリニューアルします。パッと見て変化に気づいた人はいますか? 右側の部分に注目です! 中央部分の「センターからのお知らせ」は変わりませんが、右側部分の... 上の部分には登録団体の皆さんのイベント情報など活動のお知らせができる「市民活動団体からのお知らせ」コーナーができます。下の部分にはスタッフによる「スタッフブログ」コーナーができます。ちゃんと毎日更新できるか...、ちょっと不安なスタッフ... インターネットに詳しい人はご存じだと思いますが、「RSS」という機能の登録をすると、ホームページが更新された場合のお知らせが届くという便利な機能も追加しました。ぜひご活用ください。団体の情報掲載についてはセンターまでご連絡、ご相談ください。

市民活動団体からのお知らせ



登録団体交流会・市民活動入門講座・市民活動団体支援等相談のお知らせ

団体交流会

今年度から登録団体間の情報交換や交流の場として定期的に交流会を行っています。

第3回 7月5日(月) 18時~20時 テーマ 提案型協働事業について

公共施設の利用方法について

第4回 8月4日(水) 16時~17時半 暑気払いを兼ねて17時半~親睦会(会費制)

第5回 9月2日(木) 18時~20時



市民活動入門講座

市民活動・地域活動のきっかけづくりを目的に、市民活動入門講座を開催します。すでに活動をしている方にも参考になる講座です。(参加費は無料です)

第1回 7月21日(水) 14時~16時 国分寺Lホール(JR国分寺駅ビル8階)

テーマ:「地域参加。堀池の法則10カ条」 講師:堀池 喜一郎さん

第2回 9月15日(水) 14時~16時 いずみホールB(JR西国分寺駅から徒歩すぐ)

テーマ:「市民活動への参加のきっかけ ~地域ニーズの掘り起こし~」(仮)



市民活動団体支援等相談会

団体の活動や運営、法人設立などの相談会を月3回程度行います。

7月の相談会の日程 (会場は「市民活動センター」です) 予約不要

7月 6日(火) 10時~12時 12日(月) 13時~15時

23日(金) 14時~16時 29日(木) 15時~17時

8月以降の日程はセンターホームページをご覧ください。



市民活動団体からの協働事業提案を募集!

多様化する地域の課題や地域住民のニーズに対して、市民の視点から事業提案をしていただき、市民活動団体と市が協働で行うことで地域の課題解決、市民サービスの向上を図ります。先駆性や専門性等の特性を持ち、市民活動団体と市が協働で行う公益的な事業が対象です。市民活動団体からの提案内容は国分寺市協働事業審査会が第1次審査(書類審査)、第2次審査(公開プレゼンテーション)を行い、採択・不採択の決定をします。

【応募方法】 7月1日(木)~30日(金)に「提案書」と必要書類を協働コミュニティ課へ提出してください。募集要項および提案書の様式は国分寺市民活動センター、協働コミュニティ課で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

国分寺市を拠点とする
NPOの活動取材録

第20回 ~コミュニケーションの手段としての

手話を通して楽しく活動~

手話サークル国分寺



シリーズ・NPOの現場から

「手話サークル国分寺」は、昭和53年から社会福祉協議会が主催していた「手話学習会」で学んだ有志の方たちが、昭和57年に立ち上げた歴史のあるサークルです。30年近く経ったいまも、発足時の会員が3名いらっしゃり、当時の様子を話してくださいました。

「その頃は国分寺にはまだ聴覚障害者の団体がなく、はじめは会員と聞こえない方が日曜日に集まり、手話を使って歌ったり、おしゃべりしたりというお楽しみ会のような交流会でした。」

現在は毎週木曜日に福祉センターで行っている手話学習等の定例活動を基盤に、講演会や親睦会、聴覚に障害のある方がより豊かな生活が送れるように、ボランティア活動で手話通訳もしています。また、市内の小・中学校の総合学習の授業で、聞こえない方と一緒に手話を教えたりもしています。

私たちが取材で伺ったのは勉強会の日で、一人の会員が前に立ち、読み上げられた短い文章を手話で表現しているところでした。

サークルには先生はいません。健聴者と聞こえない方が一緒に、より伝わりやすい手話をめざしてお互いに勉強を進めていきます。会員同士、時に厳しい意見もですが、より話し手の思いを伝えられるように研鑽を重ねている様子が伝わってきました。

「聞こえない方が、生活の中で覚えた手話と、健聴者が講習会で勉強してきた手話表現方法が違う面もあります。私たちはどういう手話を使ったら聞こえない人に伝わるかを学習しているので、どちらが正しいかではなく、大切なことはコミュニケーションがとれること」と話してくださいました。

活動の後は自由におしゃべりを楽しむ時間があり、聞こえない方への情報提供の場になっていたり、健聴者もおしゃべりの中から勉強になることがあったり、なにより楽しい時間とのことでした。

サークルの活動日に聴覚に障害のある方が数名参加しています。この日は一人の方が参加していましたが、表情豊かで身体全体を使っての手話が印象に残りました。改めて普段何気なく話している私たち自身の言葉に表情が乏しいことを実感しました。言葉には必ず思いがあります。伝える手段は様々でも、まず心を込めて伝えること。取材を終えてそんな気持ちになりました。

(現在は市が「手話通訳者養成講習会」として開催している)



毎回楽しく活動しています！

連絡先 手話サークル国分寺代表 坂本 喜恵子
042-325-3068

センター蔵書紹介コーナー



書籍名・・・サステナブル時代のコミュニケーション戦略 (蔵書 191)

著者・・・宮田 穰 (みやた みのる)

出版社・・・同友館

発行・・・2004年10月25日



本書は、実務者が書いたハウツー本でもなく、学者が書いた本でもない、会社勤めの傍ら、大学院で勉強し、博士号をえた努力の人の著作です。博士論文をもとに書き起こしただけに、論理的な展開を綿密な調査で裏づけしてあります。

企業やNPOが共に成長し持続可能な(サステナブル)成長を遂げていくには、どのようにしてコミュニケーションを取り合うべきか、考えてみたい方にはお勧めです。

一言で言えば、この著者に会って、ぜひお話を聞きたいと思える内容です。著作には表せなかった苦労やノウハウがありそうで興味津々です。それが察せられるのは、187ページ以降にある、「社会人大学院生活の魅力 あとがきにかえて」です。一度、手にとってご覧になりませんか。

団体紹介コーナー

団体紹介
随時募集中!

国分寺宝生会

国分寺宝生会は昭和47年、公民館での能楽講座の参加者たちによって宝生流の謡曲の勉強会を始めたのが最初で、そろそろ創立40年になります。

現在は毎月1回、第4日曜日に素謡(すうたい)5曲の月例会を光公民館で開催。これを活動の中心として、4月に観世流等と合同で「春の謡曲大会」、11月は「市民文化祭謡曲大会」に、いずれも素謡、連吟のほかに仕舞十数曲で参加しています。また、6月の「国分寺宝生会新緑会」は杉並能楽堂を借り切って開催するなど、都内でもあまり例を見ない充実した活動内容が評価されています。

現在会員は男女ほぼ半々の38人。都内でも多人数のようで、楽しく活動しています。年会費は5,000円です。光公民館で主として日曜日に月2回、創立当初からの宝生流謡曲の勉強会を続けています。仕舞の勉強会も月2回行って、お能に興味のある方を随時、受け入れています。初心者歓迎です。

また、伝統文化こども教室の「お能こども教室」も行っていて、なかなか盛況です。

【用語解説】

素謡：能1曲を配役を割り当て声だけで全曲謡うこと

仕舞：能の中の見せどころを5分程度で短く舞うこと

連吟：少人数で、曲の一部分だけを謡うこと



【連絡先】

事務局長 森田 護 (042-573-8619)
HPアドレス <http://www.kokubunji-bunka.net/bunkarenkyou/youkyoku/index.html>

編集後記

今回のNPOの活動取材は和やかで楽しいものでした。後日TVで、国の「障がい者制度改革推進会議」が今年から開催され、障がいのある方が中心メンバーになっていることや、重要テーマのひとつが情報・コミュニケーションの保障であることを知り、手話サークルの方々の活動がより身近に感じられました。(に)

お知らせ

レターケースの利用申込み受付

市民活動センターでは、会員同士や団体間の連絡にご利用いただけるよう、レターケースを無料で貸し出しています。利用を希望する団体は、市民活動センターまでお申し込みください。

レターケースのサイズ・・・A4サイズ
(幅23.5cm×奥行き32.0cm×高さ3.0cm)

【貸出数】 47個

【利用期間】 平成22年8月1日～

平成23年7月31日まで

【申込み締切】 7月23日(金)

【申込み方法】 団体名、連絡者名、電話番号を、直接またはメール、FAXで市民活動センターまで

【注意事項】 現在、レターケースをご利用いただいている団体、今春の登録更新申請時に申請書のレターケース利用欄の「申込みする」にチェックをした団体も、申込みが必要です。

申込み多数の場合は抽選となります

市民活動センター 移転しました

ゴールデンウィーク中の5/2に引っ越しをして、5月3日より市役所の第三庁舎1階でリニューアルオープンしています。もう来てくださいましたか?

ミーティングルームの他、予約なしでいつでも使えるフリースペースもありますので、近くにお越しの際にはぜひお気軽にお立ち寄りください。

今年度は定期的に登録団体の交流会(月1回)や、市民活動団体支援等の相談会(月3回程度)も開催します。どうぞご参加、ご活用ください。

助成金情報

* 国分寺市社会福祉協議会「地域福祉活動推進助成事業」

国分寺市社会福祉協議会では、市内での地域福祉活動の推進をめざし、ここネットプランに基づき、主に市内で福祉活動に取り組んでいる団体に助成しています。

【応募受付期間】 8月2日～8月31日まで

【問合せ】 ボランティア活動センターこくぶんじ

TEL: 042-300-6363

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター(国分寺市役所 協働コミュニティ課)

〒185-8501 東京都国分寺市戸倉1-6-1 第三庁舎1階

042-208-3636 / Fax 042-208-3637

e-mail kccpc@jcom.home.ne.jp

<http://www.collabo-kokubunji.com>

開館時間 9:00～17:00 年中無休(ただし年末年始を除く)

平成22年7月1日発行

